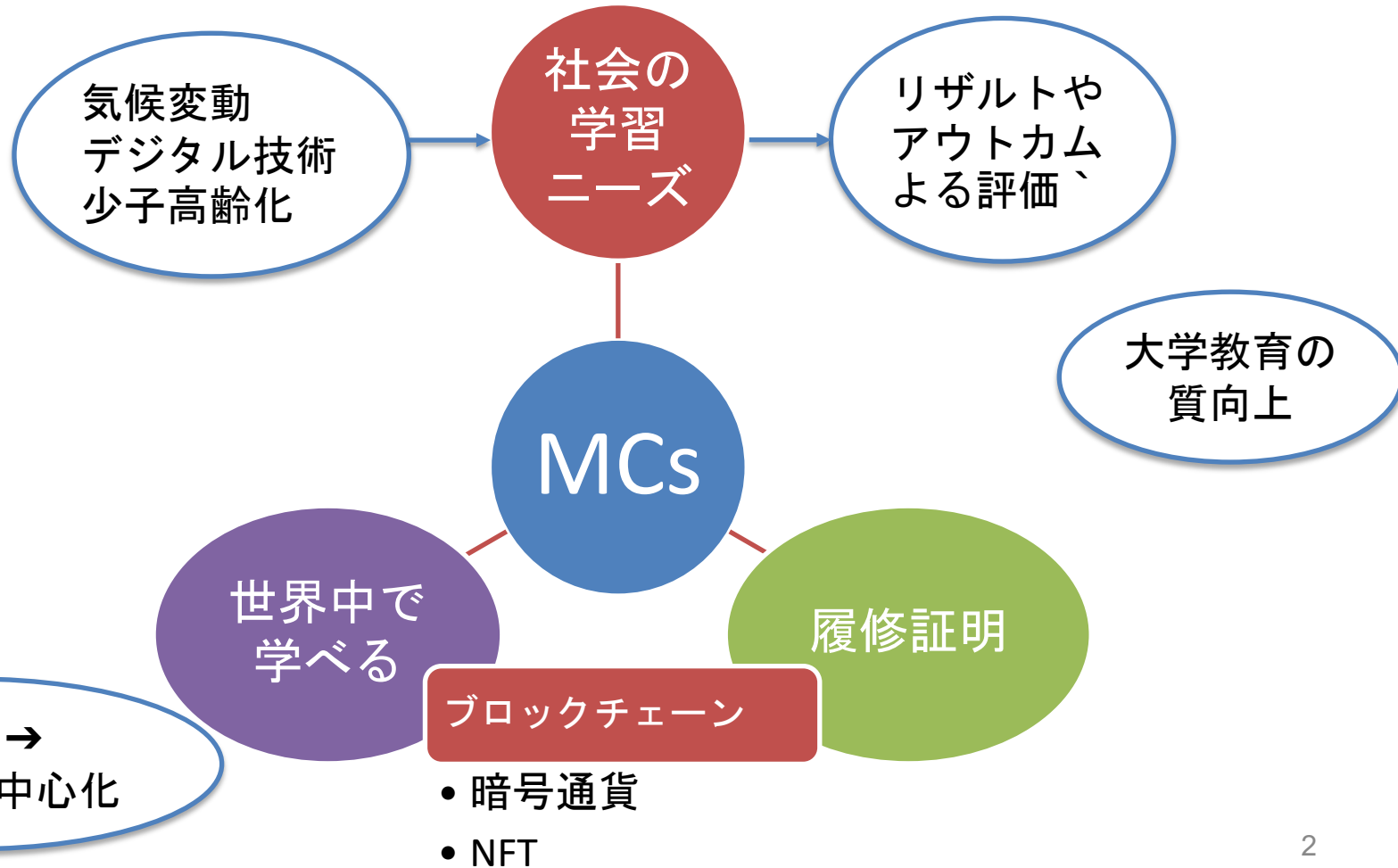


マイクロレデンシナルがもたらす 高等教育リストラクチャリングの 嵐をどう生き抜くか

富田英司 博士（心理学）

愛媛大学教育学部/大学院教育学研究科
愛媛大学大学院地域レジリエンス学環

たかがMC、されどMC



官製ア ップスキリング

日本経済新聞

朝刊・夕刊 LIVE Myニュース

トップ 速報 オピニオン 経済 政治 ビジネス 金融 マーケット マネーのまなび テック 国際 スポーツ

愛媛大学、社会人のデジタル人材育成へ 教育プログラム

愛媛 [+フォローする](#)

2023年8月21日 5:00 [会員限定記事]

保存

あA 印刷 共有 ツイート Facebook 共有



愛媛大はデジタル人材育成のハブとなる（松山市の愛媛大本部）

愛媛大学はデジタル技術を活用して課題解決にあたる「デジタル人材」の育成を強化する。社会人向け教育プログラムを2024年度に開設する。愛媛県内でデジタル人材が不足していることから、企業などで活躍する社会人にリスキリング（技能の再教育）やリカレント（学び直し）を促し、高度専門人材に育て上げて県内産業の競争力

- 全国の大学がDXに関するコースを開設
- 課題
 - 持続可能性
 - 技術開発の側面が手薄
 - 高等教育の改革とそれほど関連づけられていない（現時点では）

MCsの進む方向とは

ボトムアップ

- Web3による脱中心化
- 機関ごとの質保証
- 迅速なコンテンツ開発
- 自発的な変化が必要


ブロックチェーン

- 暗号通貨
- NFT

トップダウン

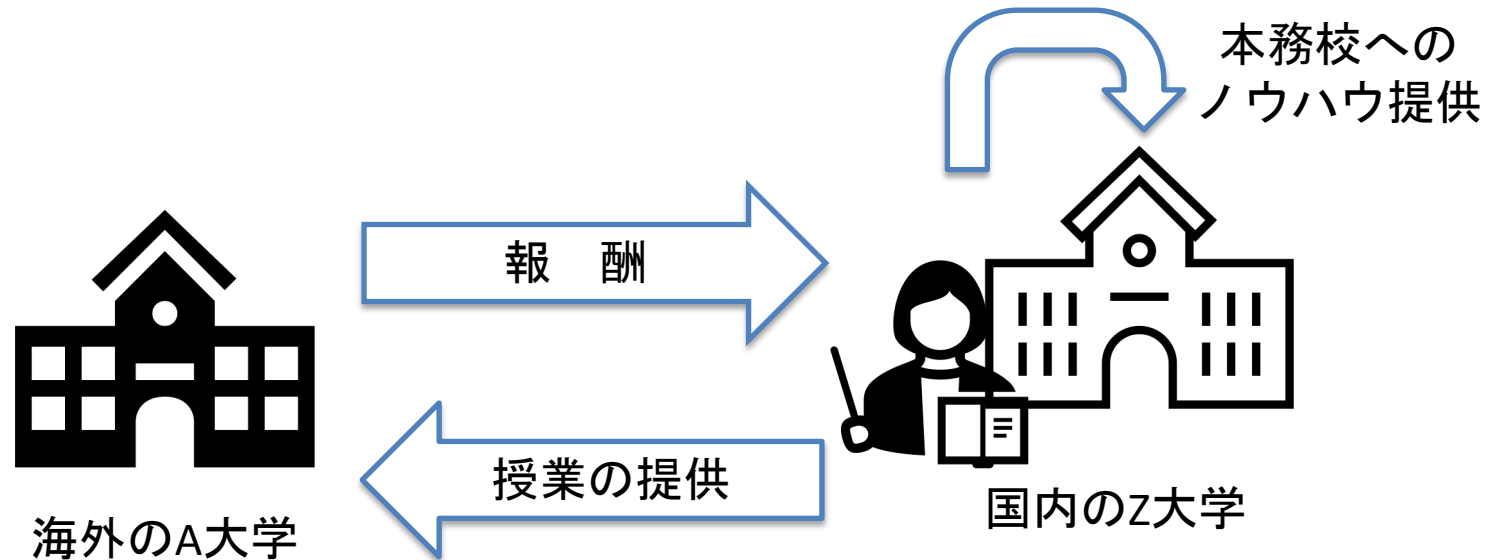
- 既存システムへの準拠
- 国内及び国際的枠組み
- 徐々に柔軟性が高まる
- 補助金に依存しやすい

MCs の区分



	証明	スタック	コンテンツ
スタンドアローン	履修証明	×	独自開発可能
組織間 コンソーシアム	履修証明	×	独自開発可能
	単位互換	○	学位プログラムに準拠
ナショナル	単位互換 ／学位	○	学位プログラムに準拠
インター ナショナル	単位互換 ／学位	○	学位プログラムに準拠

国際的な兼業を通じたMCsの進展



- 間接的な効果として海外大学からの大学院進学を促進
 - アジア各国では大学修了と同時に就職が難しくなっている
 - 留学生に実践技術の学びを提供して日本の労働市場に貢献

MCsの普及を通じた大学教育の質向上： ETFの指摘より

- European Training Foundation (2022) GUIDE TO DESIGN, ISSUE AND RECOGNISE MICRO-CREDENTIALS
 - MCsでも質保証の基本は従来の学位プログラムと同じ
 - MCsは労働市場の要請に応じること、短期間で学ぶこと、（スタンドアローンの場合に）外的保証がないこと等から、質保証はより厳密であるべき
 - MCsでも質保証のための学生参加が重要
 - 授業改善のための教員会議に学生委員が正式メンバーとして参加する等

令和5(2023)年度 科学研究費補助金
国際共同研究加速基金(海外連携研究) 採択課題

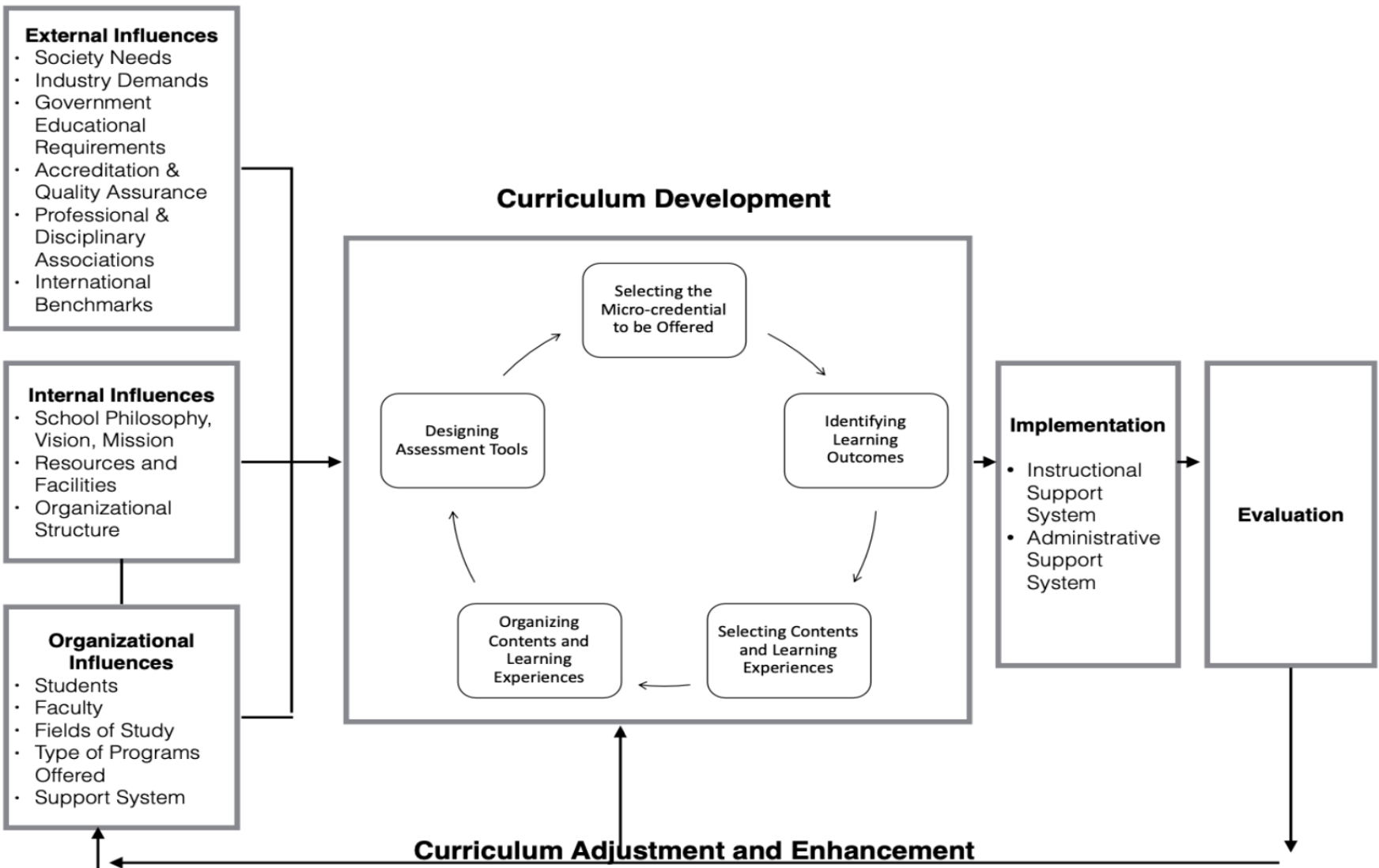
- 状況に即応するマイクロレデンシヤルのためのプログラム開発モデルとその実装
 - 代表：富田英司、分担：中井俊樹、苅田知則、河村泰之、HERBUELA VON RALPH DANE（愛媛大学）
 - ねらい：危機とチャンスに即応する高等教育のためのマネジメント体制とその実装
 - 共同研究機関
 - University of the Philippines Los Banos(Laguna州)

フィリピンの2大学との連携

- UPLBとWUPがMCを現在共同開発中
- 両大学は地域課題に取り組むことを研究の中心に据えている
- 両大学は独自の認証評価を作って、地域にコースを提供することが可能
 - 日本では難しい実験的なMC運用を試すことができる
 - 災害など突発的なニーズへの対応について実際の運用機会に調査する

UPLBとWUPのコンテンツ開発モデル

Needs Analysis



(Pawilen, Lubong & Fausto, 2022)

KAKENHI: A Content Development Model and Implementation for Context-Responsive Micro-Credentials in Higher Education: Three goals

A: Context-responsive content development model

- Based on the mc design model (Pawilen, Lubong & Fausto, 2022), propose a model to answer local and global needs in both chances and crises

B: International business model

- Explore the balance investment and its return
- Establish a feasible business model for internationally developed programs

C: Digital course quality assurance system

- Developing a decentralized system to evaluate quality of course contents using blockchain technology

Instructional Areas: Example

